

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会

令和2年度 通常総会

議案書



市民協働のまちづくり
(パートナー)のロゴマーク



(「笑える」講演会)

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会

<目 次>

【議案】

第1号議案 2019年度事業報告について	1～13
第2号議案 2019年度収支決算について	14～16
第3号議案 規約改正(案)について	17～18
第4号議案 第3次瀬波地域まちづくり計画(案)について	19～34
第5号議案 令和2年度事業計画(案)について	35～40
第6号議案 令和2年度収支予算(案)について	41～42

【参考資料】

1 代議員定数	44
2 代議員名簿	45
3 評議員(区長)名簿	46
4 総会議長及び議事録署名人の選出について	47
5 活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会 組織図	48
6 活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会 規約	49～54

第1号議案

2019年度事業報告について

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会規約第16条第7項第5号の規定により、2019年度事業報告について承認を求めます。

令和2年 4月 2日 提出

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会

会 長 石 井 秀 逸

2019年度 事業報告

1. 概要

市民協働のまちづくりの推進母体として、瀬波地区で活動してきた当協議会も設立から8年が経過しました。平成27年度に策定した第2次瀬波地域まちづくり計画(平成27年度～31年度の5ヶ年)に基づき、地域コミュニティの創出や伝統文化の継承を目的に各町内(集落)への支援助成金交付や、4つの専門部会で活動を行ってきました。「けんこう福祉部会」では、三流亭楽々氏を招いて講演会を行いました。「ふれあい交流部会」では、瀬波地区住民の交流を目的に「せなみスポーツ玉入れ大会」を行っていますが、昨年より参加者が増えて活気ある大会となりました。また、ビー玉転がしやおてたまなどといった「昔の遊び」を通して高齢者や子供等とのふれあいの場を作りました。「あんしん安全部会」で計画していました、各町内(集落)の自主防災組織の育成に絡めての地域の連携強化の取組を進めるための研修会の実施については残念ながらできませんでした。その代わりに、普段から瀬波小学校の児童の見守り活動を行っているS-CAT(瀬波こどもふれあい隊)と合同で研修会を行いました。「ふるさと歴史部会」においては、平成30年3月に発刊した瀬波の歳時記と地域の魅力を紹介する冊子「瀬波っていいね」を活用した、街巡りを行い、地域の歴史や魅力を感じてもらい、ふるさと瀬波の良さを知ってもらおう活動を行いたいと考えていましたが、行えませんでした。住民、特に瀬波小学校の児童に瀬波のまちづくりについての考えを、瀬波小学校を通じていろいろ意見を出してもらおう地域情報交換事業については具体的な内容が定まらず残念ながらできませんでした。文化祭などの大きな事業は多くの方が参画しながら開催してきました。また、定期的な広報の発行やホームページの更新により協議会全体の活動の周知を図りました。あと、現在の第2次瀬波地域まちづくり計画について、今年度が最終目標年度ということで、次期計画を作成するにあたり瀬波地区全世帯にアンケート調査を行い、その結果をもとに次期計画を検討・策定しました。

2. 各種事業

(1) ふれあい交流分野

せなみスポーツ玉入れ大会や瀬波地区青少年健全育成会を母体とした、親子オリエンテーリング大会、母子キックベース大会、瀬波地区一周駅伝大会、百人一首かるた大会を実施し、子どもたちと地域住民が一体となって青少年健全育成活動に取り組みました。

また、まちづくり協議会主催でせなみスポーツ玉入れ大会や瀬波地区文化祭などを開催し、人と人のふれあいのあるまちづくりに取り組みました。

事業名	実施時期、場所等	事業概要、成果や課題等
瀬波地区青少年健全育成会事業	【親子オリエンテーリング大会】 開催日:5月12日(日) 会場:瀬波自然観察教育林 参加者:219名 【母子キックベース大会ほか】 開催日:8月4日(日) 会場:中等教育学校グラウンド 参加者:139名	主催)瀬波地区青少年健全育成会 瀬波地区一周駅伝大会をはじめ、年間4つの事業を実施しました。少子化の影響で、小学生の参加者が減少していることと、参加する町内が年々固定していますので、小学校の協力のもと、保護者にアンケート調査を行い、会としてどうすればよいかさらに議論していくつもりです。


	<p>【瀬波地区一周駅伝大会ほか】 開催日：10月6日(日) 会場：瀬波地域一円 参加者：186名</p> <p>【百人一首かるた大会】 開催日：12月15日(日) 会場：瀬波児童館、瀬波地域 コミュニティセンター 参加者：87名</p>	 <p>(写真：百人一首かるた大会)</p>
<p>瀬波盆踊り大会</p>	<p>8月16日(金) 雨天中止</p>	<p>主催)瀬波を考える会</p>
<p>せなみスポーツ玉入れ大会</p>	<p>開催日：6月30日(日) 会場：瀬波体育館 参加者：152名</p>	<p>2019年度は昨年度に比べて参加チーム数・人数は増加しました。今後もさらに参加しやすい仕組み作りをおこない、参加チーム数・人数を増やしていきたいと考えてます。</p> 
<p>ふれあいフェスタIN せなみ (瀬波地区文化祭)</p>	<p>10月20日(日) 瀬波地域コミュニティセンター・ 瀬波体育館・瀬波児童館 参加者：約500名</p>	<p>まちづくり協議会単独主催で行いました。当日は瀬波保育園児や潮太鼓子若連等の芸能発表、瀬波地域コミュニティセンターで活動している団体の発表及び作品展示が行われ、芸術の秋にふさわしいものとなりました。また、ロビーでは、北前船研究会の協力を得て「瀬波湊と北前船展」と題した写真や船の模型などの展示コーナーや、ふるさと歴史部会による「プロジェクションマッピング」が開催されました。</p>

		
<p>「昔の遊び」</p>	<p>12月1日(日) 瀬波児童館 参加者:約10名</p>	<p>ふれあい交流部会が企画・運営しました。初めての企画で参加者は少なかったですが、めんこや浜じゃりなど昔の遊びを楽しんでました。今後はさらに参加者を増やしていきたいと考えています。</p> 

(2)安心安全分野

平成25年度に結成されたS-CAT(エスキヤット:瀬波こどもふれあい隊)を中心とし、登下校時の街頭保護活動など地域の子どもたちの見守り活動を実施しました。

あんしん安全部会では交通安全活動を行いました。また、当初予定していた救急法講習会については、今年度は行わず、代わりにS-CATと合同で村上警察署員をお招きして講習会を行いました。一方、各町内(集落)の自主防災組織の育成に絡めての地域の連携強化の取組を進めるための研修会の実施については部会で検討した結果、実施はむずかしいということで行いませんでした。


事業名	実施時期、場所等	事業概要、成果や課題等
<p>S-CAT(エスキャット:瀬波こどもふれあい隊)と瀬波小学校児童との顔合わせ会</p>	<p>4月11日(木) 瀬波小学校体育館 出席者:30名</p>	<p>瀬波小学校の春の一斉下校指導に合わせて、子どもたちの見守り活動を行っているS-CAT活動を紹介し、安心して安全に登下校できる体制の推進を目的に行われました。</p> <p>なお、ボランティア隊員数は約90名となり、年間を通じて地域の見守り活動に貢献しています。</p> 
<p>S-CAT(瀬波こどもふれあい隊)と合同の講習会</p>	<p>令和2年2月2日(日) 瀬波地域コミュニティセンター 出席者:21名</p>	<p>瀬波こどもふれあい隊とまち協あんしん安全部会合同で研修会を行いました。村上警察署瀬波駐在所の梶原巡査を講師にお招きして、新潟県と村上警察署管内の犯罪状況を聞いたり、出席者による意見交換会を行いました。</p> 

(3)健康福祉分野

けんこう福祉部会が、健康応援サークル太陽の会が主催の健康講演会や食生活改善推進委員協議会の事業と共催して、様々な活動を通じて地域住民の健康増進につなげています。また、今年度は、三流亭楽々氏をお招きして、「笑って楽しく楽々らく語」ということで、そのほかに「村上地区地域ケア会議」に人員を出して、市介護高齢課主催の会議や、瀬波地区の各町内(集落)で行われてる地域の茶の間にお邪魔して、地域の実情を聞いてきました。

	実施時期、場所等	事業概要、成果や課題等
--	----------	-------------


<p>「おさかな教室」</p>	<p>6月29日(土) 瀬波地域コミュニティセンター 参加者:9名</p>	<p>主催)食生活改善推進委員協議会 共催)けんこう福祉部会 新潟魚食の会会長の丸山チカ子さんを講師にお招きして、アサバカレイを使って5枚おろしに挑戦し、さばいた魚はから揚げにして試食しました。</p> 
<p>健康講演会</p>	<p>7月11日(木) 瀬波児童館 参加者:約30名</p>	<p>主催)健康応援サークル太陽の会 共催)けんこう福祉部会 いわふね歯科クリニックの百瀬学院長を講師に招き、「口腔ケアで健口生活～口腔の健康と全身とのかかわり～」をテーマに、「口内の細菌は虫歯や歯周病のほか、肺炎など思わぬ病気を引き起こしたり、老化によって物をかんだり飲み込んだりする力が衰えると、栄養不足による体力の低下や肺炎などの病気になりやすく、寝たきりの一因になることもあるということ」で、虫歯や歯周病もしっかりとケアすれば予防は可能だし、1本でも多くの自分の歯を守れば肺炎などの病気を予防することは高齢期の健康を守るうえで重要だ」と話がありました。</p> 

<p>笑える講演会</p>	<p>11月22日(金) 瀬波地域コミュニティセンター 参加者:30名</p>	<p>けんこう福祉部会が企画・運営を行いました。講師に元警察官で現在は新潟県防犯アドバイザーの三流亭楽々氏をお招きして、笑いながらためになる講演会を行いました。内容は今はやりの特殊詐欺にいかにつかからないかということでお話がありました。そして、詐欺をネタにした落語もありました。講演を聞きに来た市民の方々は大いに笑って、話に聞き入っていました。</p> 
---------------	---	--

(4) 環境衛生分野

瀬波小学校の校外授業に合わせて、地域住民のボランティアの方々と浜清掃を実施する予定でしたが、雨天のため中止となりました。

また、町内(集落)支援助成金の中の環境美化運動支援事業助成を受けている町内においては、ゴミ拾いや花壇の整備等を活発に行いました。

事業名	実施時期、場所等	事業概要、成果や課題等
<p>海岸清掃</p>	<p>6月27日(木) 瀬波新田町海岸</p>	<p>雨天のため中止</p>
<p>町内(集落)支援助成金内の環境美化運動支援事業助成</p>	<p>(24町内実施)</p>	 <p>(写真は松原町三丁目での活動)</p>

(5) 歴史・伝統文化分野

ふるさと歴史部会では、瀬波北前船研究会と合同で日和山と呼ばれる小高い丘に登るための階段の設置をしました。平成30年3月に発刊した瀬波の歳時記と地域の魅力を紹介する冊子「瀬波っていいね」を活用した、街巡りを行い、地域の歴史や魅力を感じてもらい、ふるさと瀬波の良さを知ってもらう活動を行いたいと考えていましたが、準備不足のため行えませんでした。

(6) 広報通信分野

広報通信分野では、毎月15日の「瀬波地域まちづくり通信」の発行や、協議会のホームページで情報提供を行いました。

事業名	実施時期、場所等	事業概要、成果や課題等
「瀬波地域まちづくり通信」の定期発行	毎月15日	まち協や瀬波地区、それに瀬波小学校・保育園で行われた行事のPRや、取材し瀬波地区住民に周知・公報しました。
ホームページの運用		協議会のホームページについては、ブログ機能を活用して随時更新を行っています。

(7) 町内(集落)支援助成金

各町内(集落)で行っている地域コミュニティーを創出する納涼祭等の事業や、伝統文化を継承する事業に定額支援助成金を交付することで、各事業の円滑化と活性化につなげることを目的に行われている制度です。

2019年度においてもほぼ全ての町内(集落)からの申請があり、活動内容に工夫もみられており、町内の活性化に寄与しています。

●2019年度の交付状況と前年度との比較(町内数25)

	2019年度		平成30年度		前年度比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
地域交流	20	680,000	20	670,000	0	10,000
地域の茶の間	12	300,000	14	380,000	△ 2	△ 80,000
環境美化運動	24	480,000	24	480,000	0	0
左義長	10	95,000	10	95,000	0	0
地蔵様	8	40,000	8	40,000	0	0
百万遍	8	80,000	9	90,000	△ 1	△ 10,000
合計	82	1,675,000	85	1,755,000	△ 3	△ 80,000

(8) 瀬波まちづくり推進事業及び各種団体助成

瀬波地域でまちづくり活動の拡充を図るために行う事業を実施する団体(瀬波まちづくり推進事業・各種団体)や、これから主体的なまちづくり活動の第一歩を踏み出そうとしている団体(これから一歩事業)が行う事業に対して活動事業費の補助又は助成を実施しました。

●2019年度の交付状況と前年度との比較

●各種団体

団体・事業名	2019年度	平成30年度	前年度比
健康応援サークル太陽の会(健康講演会)	30,000	30,000	0
瀬波地区青少年健全育成会(親子オリエンテーリング大会ほか)	200,000	200,000	0
瀬波地区食生活改善推進委員協議会(文化祭ほか)	30,000	30,000	0
瀬波を考える会(瀬波盆踊り大会)	50,000	50,000	0
瀬波地区文化祭実行委員会	300,000	300,000	0
合計	610,000	610,000	0

●これから一步事業、まちづくり推進事業

団体・事業名	2019年度	平成30年度	前年度比
さくら会	0	40,000	△ 40,000
桜と茶畑の似合う里づくり(羽下ヶ淵・大平区公民館)	70,000	50,000	20,000
ふれあいぼんぼり祭り実行委員会	90,000	90,000	0
松原町二丁目区「松楽会」	80,000	50,000	30,000
瀬波北前船研究会	50,000	0	50,000
合計	290,000	230,000	60,000

3. 会議の開催状況

(1) 通常総会

会議名	開催日・場所	主な内容	備考
通常総会	平成31年4月13日(土) 瀬波児童館	第1号議案 2018年度(平成30年度)事業報告 第2号議案 2018年度(平成30年度)収支決算 第3号議案 役員の承認について 第4号議案 2019年度事業計画 第5号議案 2019年度収支予算	定数46名 出席者33名 (委任9名)

(2) 役員会

会議名	開催日・場所	主な内容	備考
第1回役員会	令和元年5月31日(金) 瀬波地域コミュニティセンター	・ふれあいぼんぼり祭り実行委員会及び瀬波北前船研究会並びに羽下ヶ淵・大平公民館から提出のあった支援助成(補助)金交付申請について審査	12名 出席
第2回役員会	令和元年6月14日(金) 瀬波地域コミュニティセンター	・松原町二丁目「松楽会」及び「瀬波日和山保存会」から提出のあった支援助成(補助)	12名 出席

	ター	金交付申請について審査	
第3回役員会	令和元年7月22日(月) 瀬波地域コミュニティセンター	・瀬波地区全世帯を対象に行ったまちづくりアンケート調査の結果について	11名出席
第4回役員会	令和元年9月11日(水) 瀬波地域コミュニティセンター	・10月20日開催ふれあいフェスタ IN せなみ(瀬波地区文化祭)について	13名出席
第5回役員会	令和元年10月31日(木) 瀬波地域コミュニティセンター	・瀬波地区文化祭の反省事項について	12名出席
第6回役員会	令和2年2月27日(木) 瀬波地域コミュニティセンター	・総会議案審議 ほか	13名出席

(3) 評議会(瀬波地区区長会に併せて開催)

会議名	開催日・場所	主な内容	備考
区長会総会	平成31年4月24日(水) 大観荘せなみの湯	・協議会役員の選出について ・第3次瀬波地域まちづくり計画に向けてのアンケート調査票の配布及び回収の依頼について ・備品貸出について	
第1回区長会	令和元年8月23日(金) 大観荘せなみの湯	・町内(集落)支援助成金について ・瀬波地区全世帯を対象に行ったまちづくりに関するアンケート調査の結果について	
第2回区長会	令和元年11月14日(木) 大観荘せなみの湯	・これまでの活動状況	
第3回区長会	令和2年1月8日(水) 瀬波グランドホテルはぎのや	・今後の予定について ・各区長への依頼事項(代議員選出の依頼について)	

(4) 各部会の会議等開催状況

① けんこう福祉部会

開催日・場所	主な内容	備考
令和元年5月29日(水) 瀬波地域コミュニティセンター	・2019年の事業について	8名出席
令和元年9月30日(月) 瀬波地域コミュニティセンター	・瀬波地区文化祭でのけんこう福祉部会担当餅つきの打ち合わせについて ・講演会について	7名出席
令和元年11月15日(金) 瀬波地域コミュニティセンター	・ふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭)の反省 ・「笑える講演会」の準備等について	7名出席

ター	・第3次瀬波地域まちづくり計画における健康・福祉・環境分野の取組みの方向性や実施内容について検討	
----	--	--

②あんしん安全部会

開催日・場所	主な内容	備考
令和元年5月22日(水) 瀬波地域コミュニティセンター	・2019年度の事業(救急法講習会、瀬波地区一周駅伝大会及び瀬波地区文化祭の協力など)について	5名 出席
令和元年11月19日(火) 瀬波地域コミュニティセンター	・救急法講習会について ・第3次瀬波地域まちづくり計画の「安心安全分野」における取組の方向性や実施する事業について検討	7名 出席

③ふれあい交流部会

開催日・場所	主な内容	備考
令和元年5月9日(木) 瀬波地域コミュニティセンター	・2018年度の事業の反省(せなみスポーツ玉入れ大会、瀬波地区文化祭)について ・2019年度の人事について ・2019年度事業計画(案)(せなみスポーツ玉入れ大会、昔の遊び(仮称)等)について	8名 出席
令和元年6月19日(水) 瀬波地域コミュニティセンター	・6月30日開催「せなみスポーツ玉入れ大会」の当日の運営について	5名 出席
令和元年7月26日(金) 瀬波地域コミュニティセンター	・せなみスポーツ玉入れ大会の反省 ・2019年度「昔ながらの遊び」(仮称)について	4名 出席
令和元年10月29日(火) 瀬波児童館	・ふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭)の反省について ・第3次瀬波地域まちづくり計画における住民交流分野の取組みの方向性や実施内容について ・12月1日開催「昔の遊び」の役割分担について	6名 出席

④ふるさと歴史部会

開催日・場所	主な内容	備考
令和元年7月19日(金) 浜町公民館		4名 出席
令和元年10月7日(月) 瀬波上町公民館	ふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭)で行う出し物について	5名 出席

令和元年12月18日(水) 瀬波地域コミュニティセンタ ー	・第3次瀬波地域まちづくり計画における「歴史、伝統文化」分野の取組みの方向性や実施内容について	4名 出席
-------------------------------------	---	----------

⑤その他会議等

会議名	開催日・場所	主な内容	備考
支援助成金制度 説明会	令和元年5月15日(水) 瀬波地域コミュニティセン ター 会議室	・瀬波地域まちづくり事業支援助成金制度 の説明	38名 出席
3役+プロジェクト リーダー会議	令和元年7月9日(火) 瀬波地域コミュニティセン ターロビー	・瀬波日和山保存会から提出のあった瀬波 まちづくり事業支援補助金の取り扱いにつ いて	4名 出席
関係人口スタート アップ研修会	令和元年8月24日(土) 村上市民ふれあいセンタ ー研修会議室	村上地域にルーツや縁がある人等を主な対 象に、地域との継続的なつながりを持つ機 会・きっかけの提供を各まちづくり協議会と 連携して取り組んでいき、関係人口も活用し た、これからの地域づくりの可能性を皆様と 共に考えていくために開催。	4名 参加
第3次瀬波地域 まちづくり計画第 1回検討会	令和元年9月25日(水) 瀬波地域コミュニティセン ターロビー	アンケート調査から、スローガン、基本方 針、現行の組織体制等を検討	6名 出席
第3次瀬波地域 まちづくり計画第 2回検討会	令和元年11月26日(火) 瀬波地域コミュニティセン ターロビー	・第3次瀬波地域まちづくり計画の各分野に おける取組みの方向性や実施する事業に ついて各部会から発表してもらい、それにつ いて検討	5名 出席
第3次瀬波地域 まちづくり計画第 3回検討会	令和2年1月15日(水) 瀬波地域コミュニティセン ターロビー	・第3次瀬波地域まちづくり計画(案)につ いて検討	5名 出席
新潟県地域づくり 見本市	令和2年2月1日(土) 新発田市 地域交流センタ ー「あおり館」	地域づくりの取組事例を地域側から発表 してもらい、参加者との共有・意見交換を通 して住民主体の地域づくり活動を促進する ために開催。	1名 出席

4. 広報活動

(1)瀬波地域まちづくり通信(主な記事)

第103号	2019年 4月15日	・協議会は8年目を迎えました ・瀬波地区青少年健全育成会総会が開催されました	ほか
第104号	2019年 5月15日	・2019年度通常総会関係	
第105号	2019年 6月15日	・5月12日開催親子オリエンテーリング大会	

		・支援助成金交付説明会を開催
第106号	2019年 7月 1日	・健民少年団 お寺宿泊体験 ・7月14日開催ふれあいぼんぼり祭り開催のお知らせ ・第12回瀬波地区健康講演会のお知らせ
第107号	2019年 7月15日	・6月30日開催「せなみスポーツ玉入れ大会」結果 ・区長会と中等教育学校生徒による森林整備 ・おさかな教室開催しました
第108号	2019年 8月 1日	・7/14 開催ふれあいぼんぼん祭り ・第12回瀬波地区健康講演会 ・瀬波盆踊り大会のお知らせ
第109号	2019年 8月15日	・母子・低学年キックベース及び中学生ビーチボール大会について ・瀬波盆踊り大会のお知らせ
第110号	2019年 9月15日	・第55回瀬波地区一周駅伝大会・平成30年度ロードレース大会の開催について ・瀬波地区文化祭開催します ・瀬波大祭
第111号	2019年10月15日	・第55回瀬波地区一周駅伝大会・2019年度ロードレース大会 ・瀬波小学校でマラソン大会が行われました
第112号	2019年11月15日	・ふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭) ・第55回百人一首かるた大会の開催について
第113号	2019年12月15日	・「笑える講演会」開催されました ・「昔の遊び」
第114号	2020年 1月15日	・百人一首かるた大会 ・瀬波保育園でクリスマス会が行われました
第115号	2020年 2月15日	・S-CAT(瀬波こどもふれあい隊)と瀬波まち協あんしん安全部会合同研修会がおこなわれました ・左義長が行われました
第116号	2020年 3月15日	・皆さんの憩いの場や活動の場に利用してください ～瀬波地域コミュニティセンターの紹介 ほか

※特集号の発行はなし

第2号議案

2019年度収支決算について

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会規約第16条第7項第5号の規定により、2019年度収支決算について承認を求めます。

令和2年 4月 2日 提出

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会

会 長 石 井 秀 逸

2019年度 活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会 決算書

●収入

単位:円

項目	予算額 ①	決算額 ②	比較 ②-①	説明
1 交付金	4,846,000	4,846,000	0	(1) 村上市地域まちづくり交付金 4,846,000
2 繰入金	0	0	0	
3 繰越金	572,258	572,258	0	(1) 平成30年度繰越金 572,258
4 諸収入	2,742	9,511	6,769	(1) 預金利息等 11 (2) 波瀆販売代金ほか 9,500
合計	5,421,000	5,427,769	6,769	

●支出

項目	予算額 ①	決算額 ②	比較 ②-①	説明
1 組織運営費	1,391,000	1,204,496	▲ 186,504	
1 会議費	30,000	26,608	▲ 3,392	(1) 総会、役員会用お茶代 (2) 会場使用料
2 報償費	716,000	696,000	▲ 20,000	(1) 役員等報償費
3 消耗品費	200,000	76,689	▲ 123,311	(1) 消耗品費
4 印刷製本費	50,000	15,120	▲ 34,880	(1) 印刷製本費(封筒印刷代)
5 備品購入費	100,000	101,249	1,249	(1) 備品購入費
6 視察研修費	30,000	0	▲ 30,000	(1) 視察研修費
7 事務局経費	140,000	163,920	23,920	(1) 通信運搬費ほか
8 役務費	125,000	124,910	▲ 90	(1) 公民館保険料
2 ふれあい交流費	580,000	550,000	▲ 30,000	
1 瀬波地区青少年健全育成会支援事業	200,000	200,000	0	(1) 瀬波地区青少年健全育成会 助成金
2 瀬波盆踊り大会	50,000	50,000	0	(1) 瀬波を考える会 助成金
3 瀬波地区文化祭	300,000	300,000	0	(1) 瀬波地区文化祭 助成金
4 地域交換会事業	20,000	0	▲ 20,000	(1) せなみ情報交換会事業
5 施設整備費	10,000	0	▲ 10,000	(1) 瀬波つどいの場環境整備
3 安心安全費	60,000	31,062	▲ 28,938	
1 瀬波こどもふれあい隊活動費	60,000	31,062	▲ 28,938	(1) 帽子・ベスト購入費用ほか
4 健康福祉費	60,000	60,000	0	
1 健康講演会支援事業	30,000	30,000	0	(1) 健康応援サークル太陽の会 助成金
2 食生活改善推進委員協議会支援事業	30,000	30,000	0	(1) 食生活改善推進委員協議会 助成金
5 環境衛生費	10,000	3,369	▲ 6,631	
1 瀬波海岸清掃事業	10,000	3,369	▲ 6,631	(1) 瀬波海岸環境整備事業
6 歴史・伝統文化費	10,000	10,000	0	
1 米軍上陸の地いかり関連事業	10,000	10,000	0	(1) 建屋周辺環境整備費ほか
7 広報事業費	548,000	574,485	26,485	
1 広報費	548,000	574,485	26,485	(1) 「瀬波まちづくり通信(定期号)」発行 (3) 高速カラープリンターリース料負担金 (4) 高速カラープリンターインク代負担金 (5) 広報宣伝事業費
8 町内(集落)支援助成金	1,790,000	1,675,000	▲ 115,000	
1 地域交流支援事業	705,000	680,000	▲ 25,000	(1) 地域交流支援事業
2 地域の茶の間支援事業	380,000	300,000	▲ 80,000	(1) 地域の茶の間支援事業
3 環境美化運動支援事業	480,000	480,000	0	(1) 環境美化運動支援事業
4 左義長支援事業	95,000	95,000	0	(1) 左義長支援事業
5 地蔵様支援事業	40,000	40,000	0	(1) 地蔵様支援事業
6 百万遍支援事業	90,000	80,000	▲ 10,000	(1) 百万遍支援事業
9 瀬波まちづくり推進事業費	400,000	290,000	▲ 110,000	
1 まちづくり推進事業助成	270,000	160,000	▲ 110,000	(1) まちづくり推進事業助成 助成金
2 これから一歩事業助成	130,000	130,000	0	(1) これから一歩事業助成 助成金
10 各部会及びプロジェクト事業対	390,000	199,983	▲ 190,017	
1 各部会及びプロジェクト事業対策費	390,000	199,983	▲ 190,017	(1) 各部会及びプロジェクト事業対策費
12 委託料	100,000	0	▲ 100,000	
1 アンケート調査分析委託料	100,000	0	▲ 100,000	(1) アンケート調査分析委託料
13 積立金	0	0	0	
1 積立金	0	0	0	(1) 積立金
14 予備費	82,000	0	▲ 82,000	
1 予備費	82,000	0	▲ 82,000	(1) 予備費
合計	5,421,000	4,598,395	▲ 822,605	

収入合計 5,427,769円 - 支出合計 4,598,395円 = 差引残高 829,374円(令和2年度へ繰り越し)

監査報告書

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会規約第10条の規定により、2019年度事業及び会計の執行状況について監査した結果、事務事業の執行及び会計経理は適正に行われていると認める。

令和2年 4月 1日

監 事 芹 川 誠 吾 印

監 事 本 間 邦 夫 印

第3号議案

規約改正(案)について

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会規約第16条第7項第2号の規定により、規約改正(案)について議決を求めます。

令和2年 4月 2日 提出

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会

会 長 石 井 秀 逸

改正案		現行	
別表第1（第5条、第7条、第14条関係） 各種団体選出区分		別表第1（第5条、第7条、第14条関係） 各種団体選出区分	
団体・組織名	代議員の選出方法	団体・組織名	代議員の選出方法
瀬波地区青少年健全育成会 健康応援サークル太陽の会 瀬波地区食生活改善推進委員協議会 村上市交通安全協会瀬波支会 村上市消防団村上方面隊第3分団 瀬波を考える会 瀬波小学校父母教師会 瀬波地区老人クラブ連絡協議会 (削除)	左記の団体から1名	瀬波地区青少年健全育成会 健康応援サークル太陽の会 瀬波地区食生活改善推進委員協議会 村上市交通安全協会瀬波支会 村上市消防団村上方面隊第3分団 瀬波を考える会 瀬波小学校父母教師会 瀬波地区老人クラブ連絡協議会 <u>さくら会</u>	左記の団体から1名
自主防災組織	瀬波地域において組織されている左記の団体のうち、互選された1の団体から1名	自主防災組織	瀬波地域において組織されている左記の団体のうち、互選された1の団体から1名
※団体（公共的団体及び社会教育関係団体を除く。）の登録・脱退については、瀬波地域まちづくり推進団体登録制度による。		※団体の登録・脱退については、瀬波地域まちづくり推進団体登録制度による。	

第4号議案

第3次瀬波地域まちづくり計画(案)について

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会規約第16条第7項第1号の規定により、第3次瀬波地域まちづくり計画(案)について議決を求めます。

令和2年 4月 2日 提出

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会

会 長 石 井 秀 逸

別にアップされてます「第3次瀬波地域まちづくり計画」を参照願います。

第5号議案

令和2年度事業計画~~(案)~~について

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会規約第16条第7項第4号の規定により、令和2年度事業計画~~(案)~~について議決を求めます。

令和2年 4月 2日 提出

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会

会 長 石 井 秀 逸

令和2年度 事業計画(案)

令和2年度は会が発足して9年目、新たに策定した5ヶ年の第3次瀬波地域まちづくり計画の最初の年になります。さらなる体制の充実を図りつつ活気あるまちづくりに取り組む年にしていきます。ふれあい交流部会では、現在行ってるせなみスポーツ玉入れ大会や、昨年度から始めたむかしながらの遊びをとりいれた事業を行っていきます。あんしん安全部会では、昨年実施できなかった AED を使った救急法講習会を行います。また、文化祭で、段ボールベットなど避難所で使う用品の展示などを行ったり、村上市防災士会と連携して防災シンポジウムを行うなど、地区住民に対して防災の啓発事業を行っていきたいと考えております。けんこう福祉部会では昨年度に引き続き、笑いながらためになる講演会の開催を計画しています。ふるさと歴史部会では複数年にわたって史跡等の説明板を作成・設置して瀬波の歴史を知ってもらう活動を行いたいと考えています。部会の枠を超えて行うプロジェクト事業として、ふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭)のほかに婚活事業を行いたいと考えています。また、昨年度行ったアンケート調査の回答の中に買い物支援の要望があったことから、現在自力で買い物に行くことが困難な高齢者のために、今年度1年かけて買い物支援策を検討します。

1 実施事業

(1)ふれあい交流分野【予算額:500,000円】

①瀬波地区青少年健全育成会支援事業(予算額:200,000円)

瀬波地区青少年健全育成会と連携し、親子オリエンテーリング大会(5月)、母子キックベース大会(8月)、瀬波地区一周駅伝大会(10月)、百人一首かるた大会事業(12月)を実施します。

②瀬波盆踊り大会(予算額:50,000円)

毎年8月16日に行われている瀬波盆踊り大会について、瀬波を考える会と連携し、地域全体として集い、参加できるように工夫し、賑わいのある大会へとつなげます。

③瀬波地区文化祭(ふれあいフェスタINせなみ)(予算額:250,000円)

地域住民の交流と日ごろの文化・芸術への取り組みの発表の場となるよう、大勢の人でにぎわう地域の文化祭として開催します。

(2)安心安全分野【予算額:50,000円】

①S-CAT(エスキヤット:瀬波こどもふれあい隊)活動(予算額:50,000円)

隊員については随時募集し、登下校時間帯や休日等にボランティア隊員の方々ができる範囲内で子どもたちの見守り活動を行う取組みを継続します。4月上旬には瀬波小学校児童との顔合わせ会を実施して活動の紹介を行い、また、パトロール講習会や救急法講習会を実施して隊員のスキルアップをめざします。

(3)健康福祉分野【予算額:60,000円】

①健康講演会支援事業(予算額:30,000円)

健康応援サークル太陽の会が開催する健康講演会を支援し、地域の健康増進につなげます。

②瀬波地区食生活改善推進委員協議会支援事業(予算額:30,000円)

食生活改善や食育推進のための伝達普及活動を支援し、地域住民の健康増進につなげます。

③村上市主催「村上市地区地域ケア会議」への参加

平成28年度から開催されている「村上地区地域ケア会議」につきまして、地域で身近な助け合いを行っていききたいという市の担当課の意向を受けて、その橋渡し役も兼ねて人員を出して会議に参加してきました。2019年度も平成30年度に引き続き、瀬波地域の町内(集落)の地域の茶の間に出向き、困りごとなどをきいてまわっていました。令和2年度につきましても、地域で身近な助け合いが必要だということをPRするうえで橋渡し役も兼ねて人員を出していくとともに、所属するけんこう福祉部会も協力します。

(4)環境美化分野【予算額:10,000 円】

①瀬波海岸清掃事業(予算額:10,000 円)

毎年6月に行われる瀬波小学校の校外授業(海岸清掃)に、瀬波地区区長会と連携して参画し、児童と地域住民が共同で瀬波海岸の清掃活動を実施することで、瀬波の地域資源である海岸を守り、環境保全への意識を高めます。

(5)歴史・伝統文化分野【予算額:160,000 円】

①各部会及びプロジェクト事業対策費(予算額:860,000 円のうち 160,000 円)

冊子「瀬波っていいね」で紹介された史跡の説明看板を複数年にわたって作成・設置していく予定で、令和2年度は下渡、羽下ヶ淵、滝の前、大平、浜新田、瀬波温泉、松山、三面にある神社及び石碑計9か所に設置していきます。

(6)広報事業【予算額:646,000 円】

①広報事業(予算額:646,000 円)

瀬波地域まちづくり通信(定期号)について、これまで通りカラー版を全戸配布し、協議会活動の広報を実施します。

定期号については、お知らせや結果報告に限らず、各町内や各種団体の取組みや活動を紹介するコーナーを設け、瀬波地域の良さをPRできるような紙面作りを心がけていきます。

協議会ホームページを管理し見やすいページ作りを心がけていきたいと考えております。

(7)町内(集落)支援助成金制度【予算額:1,740,000 円】

①地域交流支援事業(予算額:715,000 円)

花見や納涼祭、運動会など、各町内住民が世代を超えて交流を図ることのできる事業に対して助成金を交付し、瀬波地域の基礎となる町内単位でのコミュニティーの創出を促進します。

②地域の茶の間支援事業(予算額:330,000 円)

地域の誰もが気軽に集まることで、ストレス解消や生きがいづくりにつながる「地域の茶の間」。この「地域の居場所」を大切にすることで、住みよいまちづくりをめざします。また、瀬波地域では担当保健師との連携をバックアップすることで、地域と行政との「顔の見える関係づくり」につなげます。

③環境美化運動支援事業(予算額:480,000 円)

各町内の環境美化運動に対して支援を行い、「自分たちのまちは自分たちの手できれいにする」ことで自然環境の保全への意識づけにつなげます。

④左義長支援事業(予算額:95,000 円)

左義長は、小正月に子どもたちと火を囲みながら、その年に飾った門松やしめ縄などの正月飾りや書初めなどを燃やして一年の無病息災を祈る伝統行事。この伝統行事に子供から大人まで関わり、左義長の意味を考え、後世に伝えるきっかけづくりのために支援を行います。

⑤地蔵様支援事業(予算額:40,000円)

観光化されたお祭りや行事が多いなかで、各町内によって受け継がれてきた「地蔵様」は、子供たちが中心となって取り組む大切な伝統行事。この「地蔵様」を支援することで、子供たちの自主性を育み、地域の伝統文化に直接的に関わる機会を確保することにつながります。

⑥百万遍支援事業(予算額:80,000円)

瀬波地域に残る百万遍行事が後世に伝えられ、また、地域住民が集い、大数珠を介して1つのことに取り組むことのできる年中行事として大切にすることを目的として支援したいと思っております。

(8)瀬波まちづくり推進事業【予算額:450,000円】

①まちづくり推進事業(予算額:180,000円)

3年を超えて、瀬波地域でまちづくり活動に取り組む団体が、協議会の基本方針に沿った活動を実施する場合に、事業費や活動拠点の運営費等に対して補助し、まちづくり活動の推進を図ります。

②これから一歩事業(予算額:270,000円)

これから主体的なまちづくり活動の第一歩を踏み出そうとしている団体や活動で、3年を経過していないものに対して事業費等を補助し、瀬波地域におけるまちづくり活動の活性化を支援します。

(9)各部会及びプロジェクト事業対策費【予算額:860,000円】

各部会及びプロジェクトチームが企画する事業費として1部会 50,000～450,000円を目安に計上。

2 各種会議

(1)総会

協議会の最高議決機関で、各町内(集落)、各種団体からの代議員によって構成され、通常総会は毎年度1回開催します。規約に定める事項のほか、協議会の目的を達成するために必要な事項を審議決定します。

(2)役員会

会長、副会長、プロジェクトリーダー、正副部会長、区長会代表によって構成され、総会に付議する事項及び協議会の運営に関する事項を審議決定します。顧問、監事は、会長の求めに応じて会議に出席します。

(3)専門部会

けんこう福祉部会、あんしん安全部会、ふれあい交流部会、ふるさと歴史部会の4部会を置き、所管事業について企画立案し活動します。

(4)プロジェクトチーム

特定の事業の企画、運営を実施するために組織します。プロジェクトリーダーが主宰し、構成員は各部会から必要人数を招集します。

(5)評議会

瀬波地域の区長で構成され、協議会の運営に係る助言を行います。

(6)各実行委員会

①瀬波盆踊り大会

瀬波を考える会が中心となり、会場設営から運営までを行います。

②ふれあいフェスタ IN せなみ(瀬波地区文化祭)

プロジェクトリーダーと事務局が中心に企画し、まちづくり協議会で運営を行います。

③婚活パーティー

各部会から部員を選出しプロジェクトチームを作り、企画・運営を行います。

3 年間事業計画(案)

実施時期	事業名	事業内容
4月7日(火)	瀬波地区青少年健全育成会 総会	2019年度事業・決算報告 令和2年度事業計画・予算審議
4月9日(木)	S-CAT 瀬波小との顔合わせ会	一斉下校指導に合わせて隊員と児童の顔合わせを行い、安心して安全に登校できる体制づくりにつなげます
5月10日(日)	親子オリエンテーリング大会	会場:瀬波自然観察教育林
5月13日(水)	支援助成金説明会	令和2年度町内(集落)支援助成金、瀬波まちづくり推進事業補助金の交付について説明会を実施
6月23日(火)	瀬波海岸清掃事業	瀬波小学校校外授業に合わせて海岸清掃
6月28日(日)	せなみ玉入れスポーツ大会	会場:瀬波体育館
7月	健康講演会	健康応援サークル太陽の会主催の健康講演会を実施
8月2日(日)	母子キックベース大会ほか	会場:村上中等教育学校
8月16日(日)	瀬波盆踊り大会	瀬波を考える会が企画運営し、盆踊り大会を通じた地域交流を図る。
9月中旬	「昔の遊び」	ふれあい交流部会主催
10月4日(日)	瀬波地区一周駅伝大会ほか	会場:瀬波地区一円
10月18日(日)	ふれあいフェスタINせなみ (瀬波地区文化祭)	地域住民の作品展示や芸能発表を通じて瀬波地区の芸術・文化に触れる機会を設ける。
11月中旬	健康講演会	けんこう福祉部会主催
12月上旬	婚活パーティー	
12月13日(日)	百人一首かるた大会	会場:瀬波児童館
2月上旬	S-CATと合同救急法講習会	普通救命講習(講師:消防本部)を通じて隊員のスキルアップを図り、子どもたちの安心安全だけでなく、高齢者の見守り活動につながる取組みとする。
2月	防災シンポジウム	村上市防災士会と連携して地域の防災力向上を目指す。

ほか、役員会等の会議、各事業実行委員会等

○通年・定期事業 瀬波地域まちづくり通信の発行(月1回程度)

ひまわりクラブ(親子の遊び場:瀬波小学校の長期休業期間に伴う児童館休館時の対応)の開設

第6号議案

令和2年度収支予算~~(案)~~について

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会規約第16条第7項第4号の規定により、令和2年度収支予算~~(案)~~について議決を求めます。

令和2年 4月 2日 提出

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会

会 長 石 井 秀 逸

令和2年度 瀬波まちづくり推進協議会 収支予算

● 収 入

単位:円

項 目	本年度	前年度	比較	説 明
1 交付金	4,861,000	4,846,000	15,000	(1) 村上市地域まちづくり交付金 4,861,000
2 繰入金	0	0	0	
3 繰越金	829,374	572,258	257,116	(1) 2019年度繰越金 829,374
4 諸収入	2,626	2,742	▲ 116	(1) 預金利子等 126 (2) 波濤販売代金ほか 2,500
合 計	5,693,000	5,421,000	272,000	

● 支 出

項 目	本年度 ①	前年度 ②	比較 ①-②	説 明
1 組織運営費	1,292,000	1,391,000	▲ 99,000	
1 会議費	30,000	30,000	0	(1) 総会、役員会ほか 20,000 (2) 会場使用料 10,000
2 報償費	716,000	716,000	0	(1) 会長50,000*1 副会長40,000*2 プロジェクト- 4-40,000*1 部長30,000*4 副部長 20,000*4 区長代表20,000*2 監事 3,000*2 顧問30,000*1 部会員10,000*27
3 消耗品費	100,000	200,000	▲ 100,000	(1) 消耗品費 100,000
4 印刷製本費	50,000	50,000	0	(1) 印刷製本費(まち協封筒印刷) 50,000
5 備品購入費	100,000	100,000	0	(1) 備品購入費 100,000
6 視察研修費	30,000	30,000	0	(1) 視察研修費 30,000
7 事務局経費	140,000	140,000	0	(1) 通信運搬費ほか 140,000
8 役務費	126,000	125,000	1,000	(1) 公民館保険料 126,000
2 ふれあい交流費	500,000	580,000	▲ 80,000	
1 瀬波地区青少年健全育成会支援事業	200,000	200,000	0	(1) 瀬波地区青少年健全育成会 助成金 200,000
2 瀬波盆踊り大会	50,000	50,000	0	(1) 瀬波を考える会 助成金 50,000
3 瀬波地区文化祭	250,000	300,000	▲ 50,000	(1) 瀬波地区文化祭助成金 250,000
4 地域情報交換会事業	0	20,000	▲ 20,000	(1) せなみ意見交換会事業 0
5 施設整備費	0	10,000	▲ 10,000	(1) 瀬波つどいの場環境整備 0
3 安心安全費	50,000	60,000	▲ 10,000	
1 S-CAT活動費	50,000	60,000	▲ 10,000	(1) 帽子・ベスト購入費用ほか 50,000
4 健康福祉費	60,000	60,000	0	
1 健康講演会支援事業	30,000	30,000	0	(1) 健康応援サークル太陽の会 助成金 30,000
2 食生活改善推進委員協議会支援事業	30,000	30,000	0	(1) 食生活改善推進委員協議会 助成金 30,000
5 環境衛生費	10,000	10,000	0	
1 瀬波海岸清掃事業	10,000	10,000	0	(1) 瀬波海岸環境整備事業 10,000
6 歴史・伝統文化費	10,000	10,000	0	
1 米軍上陸の地いかり関連事業	10,000	10,000	0	(1) 建屋周辺環境整備費ほか 10,000
7 広報事業費	646,000	548,000	98,000	
1 広報費	646,000	548,000	98,000	(1) 「瀬波地域まちづくり通信(定期号)」の発行 40,000 (3) 高速カラープリンターリース料負担金 144,000 (4) 高速カラープリンターインク代負担金 390,000 (5) 広報宣伝事業費 72,000
8 町内(集落)支援助成金	1,740,000	1,790,000	▲ 50,000	
1 地域交流支援事業	715,000	705,000	10,000	(1) 30,000*13町内、40,000*8町内、5000*1町内 715,000
2 地域の茶の間支援事業	330,000	380,000	▲ 50,000	(1) 10,000*1町内、20,000*4町内、30,000*8町内 330,000
3 環境美化運動支援事業	480,000	480,000	0	(1) 20,000*24町内 480,000
4 左義長支援事業	95,000	95,000	0	(1) 10,000*9町内、5000*1町内 95,000
5 地蔵様支援事業	40,000	40,000	0	(1) 5,000*8町内 40,000
6 百万遍支援事業	80,000	90,000	▲ 10,000	(1) 10,000*8町内 80,000
9 瀬波まちづくり推進事業費	450,000	400,000	50,000	
1 まちづくり推進事業補助	180,000	270,000	▲ 90,000	(1) 補助金 90,000*2団体 180,000
2 これから一歩事業補助	270,000	130,000	140,000	(1) 補助金 50000*2団体、80,000*1団体、90,000*1団体 270,000
10 各部会及びプロジェクト事業対策費	860,000	390,000	470,000	
1 各部会及びプロジェクト事業対策費	860,000	390,000	470,000	(1) 50,000*2部会 150,000*1部会 160,000*1部会 450,000*1プロジェクト 860,000
12 委託料	0	100,000	▲ 100,000	
1 アンケート調査分析委託料	0	100,000	▲ 100,000	(1) アンケート調査分析委託料 0
13 積立金	0	0	0	
1 積立金	0	0	0	(1) 積立金 0
14 予備費	75,000	82,000	▲ 7,000	
1 予備費	75,000	82,000	▲ 7,000	(1) 予備費 75,000
合 計	5,693,000	5,421,000	272,000	

参 考 资 料

●代議員定数(令和2年度)

(算定基礎人口データ: 令和2年1月1日現在の村上市住民基本台帳)

町内(集落)名	人口	定数	各種団体名	定数
瀬波上町	549	2	瀬波地区青少年健全育成会	1
瀬波中町	391	2	自主防災組織	1
瀬波浜町	98	1	交通安全協会瀬波支会	1
瀬波横町	22	1	健康応援サークル太陽の会	1
松波町	90	1	食生活改善推進委員協議会	1
瀬波新田町	131	1	消防団村上方面隊第3分団	1
学校町	363	2	瀬波を考える会	1
瀬波温泉	288	2	瀬波小学校父母教師会	1
浜新田	196	1	瀬波地区老人クラブ連絡協議会	1
松山	256	2	さくら会	1
三面	105	1	各種団体 合計…②	10
下渡	55	1		
羽下ヶ淵・大平	146	1		
滝の前	64	1		
松原町一丁目	257	2		
松原町二丁目	257	2		
松原町三丁目	225	2		
松原町四丁目	222	2		
緑町一丁目	351	2		
緑町二丁目	289	2		
緑町三丁目	166	1		
緑町四丁目	200	1		
緑町五丁目	149	1		
松山かみの	34	1		
町内(集落)区分 合計…①	4,904	35		

代議員合計…①+②	45
-----------	----

●町内(集落)選出区分

町内(集落)人口規模	代議員の選出人数
1人以上200人以下	1名
201人以上	2名

※羽下ヶ淵と大平、瀬波温泉一丁目と二丁目は同一町内をみなす。

●代議員名簿(令和2年度 敬称略)

町内(集落)・団体名	代議員氏名
瀬波上町	相馬 善一
	渡辺 敏
瀬波中町	山脇 正隆
	中山 清律
瀬波浜町	塚田 信行
瀬波横町	遠山 芳雄
瀬波新田町	小林 藤一
松波町	横山 忠男
学校町	阿部 好男
	本間 則昭
瀬波温泉	小池 勝三
	藤田 陽子
浜新田	川原 俊介
松山	大場 一雄
	佐藤 あゆみ
三面	高橋 弘
下渡	五十嵐 幸一
松山かみの	長谷川 ちか子
羽下ヶ淵・大平	細野 喜一
滝の前	富樫 憲二
松原町一丁目	田中 和仁
	野沢 信行
松原町二丁目	片野 亨
	相馬 恵
松原町三丁目	高橋 賢一
	高橋 敏文
松原町四丁目	中家 隆一
	高橋 和幸
緑町一丁目	百武 勇一
	中山 郁子
緑町二丁目	川崎 将人
	山口 景基

町内(集落)・団体名	代議員氏名
緑町三丁目	中村 佐知子
緑町四丁目	日下 和廣
緑町五丁目	本間 直也
瀬波地区青少年健全育成会	佐藤 和之
自主防災組織	【欠員】
交通安全協会瀬波支会	伊与部 茂嘉
健康応援サークル太陽の会	藤山 ミヨ子
食生活改善推進委員協議会	片野 美知子
消防団村上方面隊第3分団	泉川 昌道
瀬波を考える会	遠山 春喜
瀬波小学校父母教師会	舩山 博貴
瀬波地区老人クラブ連絡協議会	南 ケイ子
さくら会	【欠員】

●評議員(区長)名簿(敬称略・令和2年4月1日現在)

町内(集落)名	氏名
瀬波上町	石井秀逸
瀬波中町	小嶋三郎
瀬波浜町	遠山昭義
瀬波横町	川崎芳弘
瀬波新田町	田嶋直明
松波町	芹川誠吾
学校町	小川久男
瀬波温泉一丁目	(瀬波温泉二丁目区長兼務)
瀬波温泉二丁目	加藤治郎
浜新田	伊藤司郎
松山	渡邊修平
三面	小池泉
松山かみの	長谷川修一
下渡	五十嵐盛輝
羽下ヶ淵	細野嘉一郎
大平	高橋勝成
滝の前	小林晴男
松原町一丁目	本間邦夫
松原町二丁目	齋藤徳明
松原町三丁目	本間克彦
松原町四丁目	石井昇
緑町一丁目	尾崎市郎
緑町二丁目	石黒邦雄
緑町三丁目	佐藤富美子
緑町四丁目	田中俊一
緑町五丁目	小川政弘

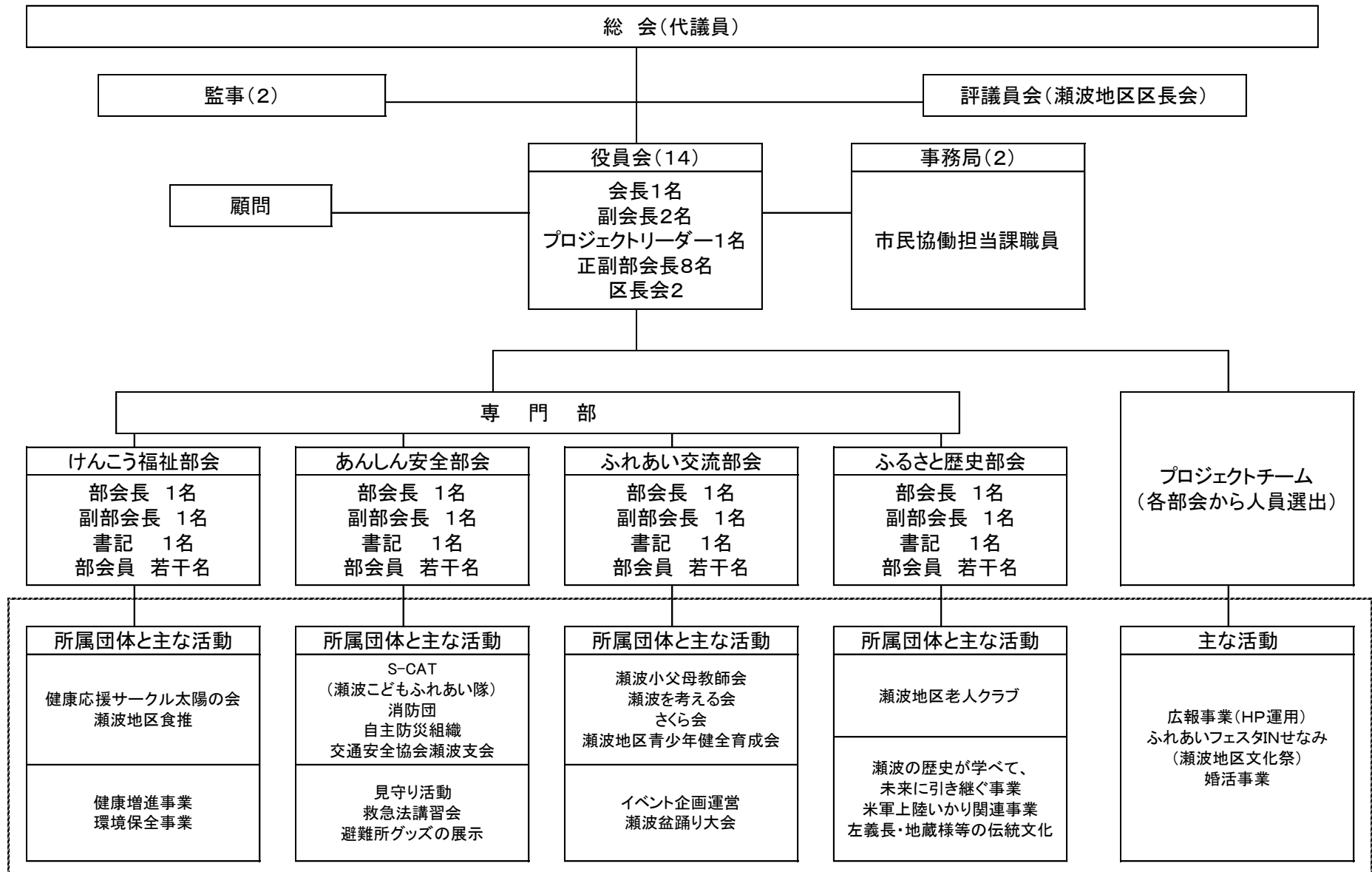
●総会議長及び議事録署名人の選出について

通常総会議長については、平成25年度代議員数を基準値とし、代議員数の多い町内(集落)から、村上市行政区コード順に順次選出するものとする。(代議員数2→1の順)

総会名	議長	議事録署名人	
設立総会	松山	瀬波上町	緑町一丁目
平成25年度総会	瀬波上町	瀬波中町	緑町二丁目
平成26年度総会	瀬波中町	瀬波浜町	緑町四丁目
平成27年度総会	瀬波温泉	瀬波横町	瀬波上町
平成28年度総会	緑町一丁目	松波町	緑町三丁目
平成29年度総会	緑町二丁目	学校町	緑町五丁目
平成30年度総会	学校町	瀬波新田町	羽下ヶ淵・大平
2019年度総会	松原町一丁目	瀬波温泉	滝の前
令和2年度総会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため通常総会開催中止		
令和3年度総会(予定)	松原町二丁目	浜新田	下渡
令和4年度総会(予定)	松原町三丁目	松山	松山かみの
令和5年度総会(予定)	松原町四丁目	三面	松山

瀬波まちづくり推進協議会 組織図

【参考資料5】



活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会規約

平成 24 年 2 月 26 日施行
平成 27 年 4 月 18 日一部改正
平成 30 年 4 月 1 日一部改正
令和 2 年 4 月 13 日一部改正

(名称)

第 1 条 本会は、活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第 2 条 協議会は、瀬波地域に暮らす住民が、地域の個性や課題に応じた活性化対策について、お互い知恵を出し合い、協力し合って、活気と魅力あふれる元気なまちづくりを推進することを目的とする。

(事務所)

第 3 条 協議会の主たる事務所は、村上市瀬波上町 4 番 1 号（瀬波地域コミュニティセンター内）に置く。

(事業)

第 4 条 協議会は、第 2 条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 地域の課題解決、地域振興及び住民交流に関する事業
- (2) 健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 安全及び安心に関する事業
- (4) 環境の保全及び改善に関する事業
- (5) 地域資源の有効活用に関する事業
- (6) 地域の産業振興に関する事業
- (7) コミュニティビジネス等地域経営に関する事業
- (8) その他協働のまちづくりの推進のために必要な事業

(構成)

第 5 条 協議会は、瀬波地域に居住する人及び同地域で活動する各種団体（以下「各種団体」という。）をもって構成する。

(連携)

第 6 条 協議会は、第 2 条の目的に賛同する瀬波地域内の法人又は個人事業者と連携して事業を実施することができる。

(委員)

第 7 条 協議会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げる者とする。

- (1) 瀬波地域の各町内又は集落から推薦された者
- (2) 瀬波地域において活動を行う各種団体から推薦された者
- (3) 委員に応募した者
- (4) その他協議会の目的を達成するために必要と認められる者

2 委員は、いずれかの専門部会に所属し活動するものとする。

3 委員の任期は、原則として 2 年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(役員)

第8条 協議会に次の役員を置き、委員の互選により定める。

- (1)会長 1名
- (2)副会長 2名
- (3)プロジェクトリーダー 1名
- (4)専門部会長(以下「部会長」) 4名
- (5)専門部副部会長(以下「副部会長」) 4名
- (6)瀬波地区区長会(以下「区長会」)代表 2名

2 前項の役員のうち、副会長のうち1名は区長会会長が、区長会代表については区長会副会長がその任にあたる。

(役員の仕事)

第9条 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、その他やむを得ない事情により職務を遂行できないときは、職務を代行する。
- 3 プロジェクトリーダーは、プロジェクトチームを総括し、代表するとともに、役員会で活動の報告を行う。
- 4 部会長は、所管する部会を総括し、代表するとともに、役員会で活動の報告を行う。
- 5 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき、その他やむを得ない事情により職務を遂行できないときは、職務を代行する。
- 6 区長会代表は、副会長を補佐し、副会長に事故があるとき、その他やむを得ない事情により職務を遂行できないときは、職務を代行する。また、協議会と区長会との連携を支援する。

(監事)

第10条 協議会の事業及び会計の執行状況を監査するため、監事を置く。

- 2 監事は2名とし、区長会から推薦された者がその任にあたる。
- 3 監事は、監査結果を、総会に報告する。

(顧問)

第11条 協議会に識者、アドバイザーによる顧問を必要に応じて置くことができる。

- 2 顧問は、会長が必要とした場合は、役員会に諮り専決する。

(役員等の報償)

第12条 役員、監事、顧問及び委員(以下「役員等という。」)には報償金を支払うものとし、金額については別に定めるものとする。

(役員等の任期)

第13条 役員等の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 補欠により選出された役員等の任期は、前任者の残任期間とする。

(代議員)

第14条 代議員は、別表第1及び第2の選出区分により選出する。

- 2 代議員の任期は、1年とする。ただし、再任は妨げない。
- 3 役員等及び評議員は、代議員になることができない。

(組織及び会議)

第15条 協議会の組織は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 総会
 - (2) 役員会
 - (3) 評議会
 - (4) 専門部
 - (5) プロジェクトチーム
- (総会)

第16条 総会は、協議会の最高の議決機関であり、この規約に定める事項のほか、協議会の目的を達成するために必要な事項を審議決定する。

- 2 総会は、通常総会及び臨時総会とし、会長が招集する。
- 3 通常総会は、毎年度1回開催し、臨時総会は、会長が必要と認めたときに開催するものとする。
- 4 総会の議長は、総会において代議員のうちから選出する。
- 5 総会は、委任状を含めた代議員の2分の1以上の出席により成立するものとする。
- 6 総会の議事は、出席代議員の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 地域まちづくり計画を定め又は変更すること。
- (2) 規約を設け又は改正すること。
- (3) 役員及び顧問を承認すること。
- (4) 事業計画及び予算を定めること。
- (5) 事業報告及び決算を承認すること。
- (6) その他重要事項に関すること。

(総会の議事録)

第17条 総会の議事については、議事録を作成しなければならない。

- 2 議事録は、議長及び総会において選任された議事録署名人2人以上が署名押印し、事務所に備え付けておかなければならない。

(役員会)

第18条 役員会は、総会に付議する事項及び協議会の運営に関する事項を審議決定する。

- 2 役員会は、会長、副会長、プロジェクトリーダー、部会長、副部会長及び区長会代表をもって構成し、会長が必要に応じ招集し、議長となる。
- 3 役員会は、役員2分の1以上の出席により成立するものとする。
- 4 役員会の議事は、出席役員2分の1以上の出席により議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 役員会は、必要に応じて顧問及び監事の出席を求め、助言及び指導を受けることができる。

(評議会)

第19条 評議会は、協議会を構成する町内及び集落区長で構成し、協議会の運営に係る助言を行うものとする。

- 2 評議会は、会長の求めに応じて開催することができる。

(専門部会)

第20条 専門部には、次の各号に掲げる専門部会を置く。

- (1) けんこう福祉部会
- (2) あんしん安全部会
- (3) ふれあい交流部会
- (4) ふるさと歴史部会

2 専門部会には部会長及び副部会長を置き、それぞれの専門部会を構成する部会員の互選により定める。また、必要に応じて書記を置くことができる。

3 第1項に掲げる専門部会は、別表第3に掲げる所管事業について企画及び立案し、活動するものとする。

(プロジェクトチーム)

第21条 プロジェクトチームは、特定の事業の企画及び運営を実施するために組織する。

2 プロジェクトチームは、必要に応じて複数設置することができる。

3 プロジェクトチームは、委員及び企画に賛同する住民等をもって構成する。

4 プロジェクトチームにはプロジェクトリーダーを置き、それぞれのプロジェクトチームの構成員の互選により定める。

(事務局)

第22条 協議会の事務及び会計事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に事務局長を置くことができる。

3 プロジェクトリーダー及び事務局長は、協議会事務及び事務局を総括する。

(会計)

第23条 協議会の運営等に係る経費は、地域まちづくり交付金及びその他収入をもって充てる。

2 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算の変更)

第24条 当該年度の途中において事業計画の変更若しくは予算の補正、流用又は予備費の充用が必要になったときは、会長が役員会に諮り、専決処理し、次期総会に報告し承認を得ることができるものとする。

(書類及び帳簿の備付け)

第25条 協議会の主たる事務所には、協議会の事業実施に係る書類、収入及び支出に関する証拠書類並びに帳簿等活動に関する全ての書類を備え付け、公開するものとする。

(個人情報保護の取扱い)

第26条 協議会が各種取組みを推進するために必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、適正に運用するものとする。

(その他)

第27条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この規約は、平成24年2月26日から施行する。

2 協議会設立当初の役員は、第7条の規定にかかわらず、活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会設立準備会が提案し、設立総会の承認を得るものとする。

附 則

- 1 この規約は、平成 27 年 4 月 18 日から施行する。

附 則

- 1 この規約は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規約は、令和2年4月13日から施行する。

別表第1（第5条、第7条、第14条関係）

団体・組織名	代議員の選出方法
瀬波地区青少年健全育成会 健康応援サークル太陽の会 瀬波地区食生活改善推進委員協議会 村上市交通安全協会瀬波支会 村上市消防団村上方面隊第3分団 瀬波を考える会 瀬波小学校父母教師会 瀬波地区老人クラブ連絡協議会	左記の団体から1名
自主防災組織	瀬波地域において組織されている左記の団体のうち、互選された1の団体から1名

※団体（公共的団体及び社会教育関係団体を除く。）の登録・脱退については、瀬波地域まちづくり推進団体登録制度による。

別表第2（第14条関係）

町内及び集落人口規模	代議員の選出人数
201人以上	2名
1人以上200人以下	1名

※瀬波温泉一丁目と瀬波温泉二丁目、羽下ヶ淵と大平は一町内とみなす。

別表第3（第20条関係）

専門部会名	所管事業
けんこう福祉部会	健康、環境、食生活、高齢者福祉
あんしん安全部会	見守り、防災、交通安全、防犯
ふれあい交流部会	住民交流、イベント企画
ふるさと歴史部会	歴史、伝統文化